



# Indonesia Weekly

2017年9月11日

eastspring  
investments

(対象期間: 2017/9/4~9/8)

## 【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2017年9月8日)



## 【株式市場】

4日に発表された8月の消費者物価指数(CPI)上昇率は市場予想を下回りましたが、市場では材料視されませんでした。北朝鮮問題が意識されて週の前半は上値の重い展開となりましたが、為替市場でルピアが対米ドルで強含みとなったことが好感され、週末にかけて上昇しました。しかし、対象期間を通して見るとインドネシア株式市場は小幅に下落しました。

2017/8/31*	2017/9/8	変化率
5,864.06	5,857.12	-0.12%

\*9月1日は祝日のため休場

## 【債券市場】インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2017年9月8日)



## 【債券市場】

インドネシア債券市場の利回りは低下(価格は上昇)しました。5日の国債入札では前回を上回る応札が見られ、投資家の強い需要が確認されました。入札後に国債利回りは大きく低下し、その後も外国人投資家からの資金流入が見られました。

2017/8/31*	2017/9/8	変化幅
6.695	6.459	-0.236

\*9月1日は祝日のため休場

## 【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2017年9月8日)



## 【為替市場】

債券市場への外国人投資家からの旺盛な資金流入を背景に、ルピアは対米ドルで堅調となりましたが、北朝鮮情勢の緊張などからリスク回避による円高が進んだため、対円では下落しました。

2017/9/1	2017/9/8	変化率
0.827	0.812	-1.81%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開

しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

170911 (03)